

大阪府入札監視委員会（第2部会）平成23年度第3回定例会議 議事概要

- 1 開催日時 平成24年2月14日（火）午後1時30分から午後4時30分
- 2 場所 大阪赤十字会館4階 401会議室
- 3 出席委員 4名
4. 審議対象期間 平成23年8月1日から平成23年11月30日まで
- 5 会議の概要 審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。
 また、大阪府が契約締結した建設工事（予定価格250万円を超えるもの）、測量・建設コンサルタント等業務（予定価格100万円を超えるもの）、委託役務業務（予定価格100万円（物件の借入れについては、80万円）を超えるもの）、物品購入（予定価格160万円を超えるもの）総契約件数615件の中から次の13件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

（抽出事案一覧）

入札方式		案 件 名	契約金額(円)
建設工事	一般競争	大阪府立視覚支援学校改築機械設備工事	472,500,000
	一般競争	大阪府新別館（北館・南館）改修工事	406,350,000
	一般競争	柳原遺跡発掘調査に伴う機械掘削等請負工事	14,049,000
	一般競争	大阪府警察本部第二科学捜査研究所（仮称）他整備工事	102,070,500
	一般競争	信号機改良工事（第25回）（設置工事）	21,724,500
	随意契約	信号機改良工事（第47-1回）（設置工事）	30,450,000
測量・ 建コン	一般競争	緊急雇用創出基金事業 建築計画概要書の空間データ化業務	15,015,000
	一般競争	大阪府泉南府民センタービル電気設備改修工事外2件実施設計業務	1,701,000
	一般競争	大阪府警察本部本庁舎新通信指令室改修設備工事監理業務	6,615,000
委託役務	随意契約	給与計算システム運営業務	129,117,870
	随意契約	緊急雇用創出基金事業（重点分野雇用創出事業）「東アジア・大阪魅力発信キャンペーン事業」業務	54,733,612
	一般競争	自動車運転免許証更新時講習等業務（門真ブロック）（単価契約）	397,226,937
物品	一般競争	交通事故処理車（小型仕様）	3,969,000

6. 審議の結果： 抽出した13件の処理状況は概ね適正であると認める。

7. 委員からの質問とそれに対する回答： 別紙のとおり

(別紙)

質 問	回 答
<p>【大阪府立視覚支援学校改築機械設備工事】</p> <p>○落札率が95%で高いが、なぜか。</p> <p>○申込者が4者のうち辞退者が3者と多いが、辞退者はいつの時点で辞退するのか。</p> <p>○この工事は工期が約3年と長い、それは積算にどれくらい反映されているのか。</p> <p>○どれくらいの参加者を想定していたのか。</p> <p>○国の基準が全てではなく、安く良くというのがよいので、府方式というの也被えられるだろう。何が適正な予定価格だったのかなど、これまでのものときちんと比較して、検証もしてやって欲しい。</p>	<p>○予定価格の算出根拠となる設計金額については、国の基準等を採用し、その積算に基づいて同価格を算出している。応札者の事情などがあり得るので、なぜこの落札率となったのかははっきりしないが、予定価格は適切に算出している。</p> <p>○業者は発注案件を見て申込みをし、それから細かい図面等をダウンロードするが、それらを見ての積算の中で、これは営業戦略に乗らないなどの判断をし、入札までに辞退届を出す。</p> <p>○積算は、工種ごとに積み上げており、労務費はいくら、材料費はいくらを積み上げるなどで予定価格を出しているが、工期については、今の段階では考慮されていない。この工事の時点では違うが、国の基準も工期を考慮したものも出ているので、それに代えていく予定である。</p> <p>○参加できる業者は33者ある。ちなみに同時に発注した、規模が同じ区分の工事では、19者が参加していた。</p>
<p>【大阪府新別館（北館・南館）改修工事】</p> <p>○落札率が92%と高く、申込者が19者のうち辞退者が8者と辞退者も多いが、その原因は何か。</p> <p>○そういう様々な要素があるならば、もう少し積算の綿密さがあってもいいのではないか。そういう、工事種類別、リスク別という概念があってもいいのではと思う。</p>	<p>○今回の工事は改修工事、使用者が居ながらでの工事なので、制約が多く、新築の工事に比べて細やかな配慮が必要であるとか、オイルタンク工事などがあり専門性があるとかを考えて、応札を見合わせたのではないかと考えている。</p>

<p>【柳原遺跡発掘調査に伴う機械掘削等請負工事】</p> <p>○申込者が12者のうち辞退者が4者だが、どれくらいの業者の参加を想定していたのか。</p> <p>○リスクに対して、もう少しきちっと算定された金額を導入するのがよいのではないか。リスクの度合いや可能性の問題など、脆弱性があると思う。それを管理するのが発注者の責任でもあるので、そういう勉強、研究もして欲しいということ、コメントしておく。</p>	<p>○96者の中から参加を募るようにし、20者くらいの参加を期待していたが、本件の場所は、平成8年以降、遺跡発掘調査の実績がなく、地下の状態が発掘してみないと分からないので、遺構や遺物が多く出てきた時のリスクを考え、参加を敬遠したり、応札を辞退したりしたのではないかと考えられる。また、そのため、落札率も90%と高くなったのではないかと考えられる。</p>
<p>【大阪府警察本部第二科学捜査研究所（仮称）他整備工事】</p> <p>○予定価格が事前公表なので、そこから最低価格を計算して入札している、当て物的な競争をしている状況と考えられるが。</p> <p>○そういう方向であることが分かったので、是非改善して欲しいということ、コメントしておく。</p>	<p>○予定価格が低い工事においては、最低制限価格を推測して入札してくる傾向が強いことから、それらの工事について、予定価格の事後公表を平成24年8月から試行することとした。</p>
<p>【信号機改良工事（第25回）（設置工事）】 【信号機改良工事（第47-1回）（設置工事）】</p> <p>○この2つの案件は同じ受注業者となっているが、この信号機の改良工事というのは、年間での工事件数や発注回数は何くらいで、そのうち、この業者の受注実績は何くらいか。</p> <p>○この種の工事の積算は、入札を行っていく回数の積み重ねで、相当推測できる部分があるのではないのか。</p> <p>○この2つの案件に応札している業者は、同じ業者が多いようであるが、全部で何者くらいあって、これまでの各入札には、大体何者くらいが参加しているのか。</p>	<p>○箇所数で1500か所くらい、契約件数は70件程度であり、この業者の受注実績は、その70件程度のうち5件程度である。</p> <p>○予定価格は事前公表なので、そこから積算して、最低制限価格付近での応札が集中しているのが現状である。</p> <p>○登録業者は28者くらいだが、実際に入札に参加している業者は17者くらいで、参加者はほぼ変わらない。</p>

<p>○17者がまんべんなく工事を受注している感じか。</p> <p>○後者の案件は、随意契約をしているが、それはどのような経過か。また、それに際して業者はどのように選んだのか。</p> <p>○入札時は、最低制限価格付近に応札が集中し、当て物競争的になっているのがよく分かる。入札が不調となった後、再びその参加業者から見積りを取り、入札時の応札価格よりもさらに低い見積価格が出てきて、その最も低い価格の業者と随意契約をしているが、入札時の価格の設定は適正だったのか。また、最低制限価格というものの意味はどうか。随意契約時にも各者に競争させていることになっているが。</p> <p>○最低制限価格は品質保証の観点から設定しているものだが、本件はその価格以下で契約しているため、その価格の決め方から考えていく必要があるのではないかと思う。</p>	<p>○まんべんなくではない。</p> <p>○落札資格のある参加者全部が、最低制限価格以下の価格で入札が不調となった後に、入札に参加していた者のうち、他の案件を受注していない7者から随意契約の見積書を取って行った。</p> <p>○予定価格は国土交通省の積算基準で行ったが、本件の受注業者は、8月以降1回も落札できず、作業員も仕事がなく、材料も抱えているという状況であったので、低額でも仕事を取りたいということで、その見積価格を出してきたと考えている。</p> <p>○最低制限価格については、その算出の元となっている予定価格も含めた話になっていくと思う。この事業は国からの補助金の部分もあり、国からの基準単価で積算しており、価格設定が不適切とは考えていないが、今回のように入札してその後にもた見積りを取るというものは、考えなければいけない部分もあると思う。</p>
<p>【信号機改良工事（第47-1回）（設置工事）】</p> <p>※上の欄に併せて記載。</p>	<p>※上の欄に併せて記載。</p>
<p>【緊急雇用創出基金事業 建築計画概要書の空間データ化業務】</p> <p>○落札率が98%で高く、応札者が2者と少ない理由は。</p> <p>○雇用期間を、2か月以上6か月以内としているが、これはなぜか。</p>	<p>○緊急雇用創出基金事業なので、契約金額に占める人件費の割合を63%以上とし、また、パソコン台数なども決めているため、それらから積算し、高い落札率になったのではないかと考えられる。また、入札に参加できる条件を満たす業者は6者であり、先ほどの人件費もあるので、応札者が少なかったのではと考えている。</p> <p>○次の雇用への短期の雇用であり、また、すぐにできる業務ではなく慣れるのに時間もかかるので、ある程度期間の幅とったものである。</p>

<p>○人件費の割合が契約金額の63%以上というのは、どのように検証するのか。</p> <p>○本件は、ホームページで執行予定額を公表しているということだが、それなのに、予定価格等を事後公表にするのは、なぜか。</p>	<p>○月ごとに従事する労働者数を所定様式で報告を受けるようになっている。</p> <p>○公表しているのは、国の予算額なので、それが本件の予算と同額というものではない。</p>
<p>【大阪府泉南府民センタービル電気設備改修工事外2件実施設計業務】</p> <p>○申込者が2者のうち辞退者が1者だが、どれくらいの参加者を想定していたのか。</p> <p>○予定価格で160万円ほどだが、この種の業務は、これくらいの価格が平均なのか。</p> <p>○人件費からの積算ではないので、あまり利益が見込めず、参加者が少なかったなどと考えられるのか。</p> <p>○本件は3か所での同時業務の一括発注となっているが、かなり場所も離れているので、個別での発注でもよかったのではないか。</p>	<p>○入札参加資格を有する業者は22者で、今年度発注した同様の案件は10者程度が参加している。4月から6月の発注が多いのだが、本件は7月に入っての発注だったので、業界の関心が薄かったと思われる。後に辞退者からヒアリングをすると、入札までに手配していた技術者を別の業務に当てたとの事であった。</p> <p>○これは価格の低い案件であり、他の案件は300万円、500万円というものもある。積算は、工事費からの一定割合で出す方法である。</p> <p>○そう考えられる。今後は、発注時期も含めて検討していきたい。</p> <p>○それぞれの箇所の積み上げでの積算であり、一括だから何か経費を削るものではないので、業務の効率化を図るために一括発注した。</p>
<p>【大阪府警察本部本庁舎新通信指令室改修設備工事監理業務】</p> <p>○建物ができて年数が経っていないと思うが、本工事をを行い指令室の場所を移設するのはなぜか。</p> <p>○入札に参加する業者は何者くらいと考えていたか。</p> <p>○建物は、効率のよい設備の移設を前提とした、当初からの設計となっているのか。</p>	<p>○機器の更新に合わせ、当初から想定した移設である。機器は24時間稼働しており、一瞬も止めることができないので、更新した機器を別の場所に設置した後、その運用を開始する。</p> <p>○設備設計監理を主にしている業者は30者程度であり、今年度は平均7者程度が同業務の各入札に参加している。本件は5者が申込んでいるので、少なくはないと考えている。</p> <p>○設計上、当初から空きスペースを確保しており、そこへ移動するようになっている。</p>

<p>【給与計算システム運營業務】</p> <p>○運營業務ということだが、どういう業務なのか。</p> <p>○契約金額が1億2900万円は大きな額である。サーバの調達はどうしているのか。</p> <p>○本件は随意契約だが、なぜこの業者でなければならないのか。オープン系システムの考え方は、機械を選ばず運用できるという考え方であり、また、大阪府にプログラムの著作権が帰属するのに、なぜこの業者でなければならないのか。</p> <p>○他の業者に動くかどうかをテストさせてみるとか、もっと安くさせるような努力はしなかったのか。業者間で競争をさせてみるとか、府のコストを下げる努力をしていって欲しい。</p>	<p>○新サーバへの移行業務、新サーバでの運用業務と日常の保守業務の3つの業務である。</p> <p>○一般競争入札を行い、リースしている。この新しいサーバへ移行してもらうものである。</p> <p>○今回は、システムの新規開発ではなく、サーバの切り替えに伴う移行業務なので、現行のシステムを十分知っている必要があると考えている。また、府の総務事務システムをこの業者に委託しているが、同システムとの関連も非常に強いので、他者では運用のリスクが大きいと考えられる。</p>
<p>【緊急雇用創出基金事業（重点分野雇用創出事業）「東アジア・大阪魅力発信キャンペーン事業」業務】</p> <p>○緊急雇用創出基金事業として、この事業はふさわしいのか。</p>	<p>○人件費率61%と非常に雇用率の高い事業。また、映像制作など、次世代の人材を育てていくという観点から実施したものである。</p>
<p>【自動車運転免許証更新時講習等業務（門真ブロック）（単価契約）】</p> <p>○申込者が2者のうち辞退者が1者だが、この業務は、講習場所の調達や、講習日数の関係で、経済的に採算が合うかという課題はあるが、競争性を働かせていく努力をされているのは分かる。</p>	<p>○これまで随意契約だったが今年度から一般競争入札に切り替え、また、入札に参加しやすいよう、採算ラインの検討を行った上で、府内を2ブロックに分割した。まだ認知度が低いこともあり、入札結果はこうなったが、引き続き条件整備の検討を行っていき、競争性を働かせて行っていこうと考えている。</p>
<p>【交通事故処理車（小型仕様）】</p> <p>_____</p>	<p>_____</p>